第 25 回 全日本カッター 競技大会



第 25 回 全日本カッター競技大会

主 催 全日本カッター連盟

当 番 校 防衛大学校

後 援 日本放送協会

横須賀市教育委員会

デイリースポーツ新聞社 (順不同)

日 時 昭和56年5月31日(日曜日)

08:45から15:45まで

(雨天決行)

会 場 神奈川県横須賀市

馬堀沖

第 25 回 全日本カッター



競技大会を迎えて

防衛大学校長 土 田 國 保

薫風さわやかな5月、全国の海洋にゆかりのある各大学の参加を得て、 第25回全日本カッター競技大会を開催するにいたりましたことは誠に慶賀 に堪えません。

わが国は四面環海の海国であり、わが国の歴史・伝統が海によりはぐく まれ培われて来た諸面を看過することはできません。

本日、全日本カッター連盟加入校の学生諸君が精一杯の心技を競う本大会もこの伝統の中に生きているものであります。

カッター撓漕は一見、複雑精緻な運動には見えませんが、その実漕手には他の運動には例を見ない程の心技の調和統一と気力・体力の極限が要求され、またクルーの一糸乱れぬ団結を必須とします。カッター競技はもっとも伝統的かつ男性的な競技といえましょう。

どうか諸君が日々培ってきた技と不屈の精神を、いかんなく発揮して悔いのない熱戦を展開されんことを切望してやみません。また本大会が将来海洋に生きるという共通の場を持つ学生諸君の友情を高め合い、日本の海技発展の基礎となることを確信いたします。

最後に、本大会を開催するにあたり種々御援助・御配慮を賜わりました 各位に対し深甚の謝意を表わすものであります。

昭和56年5月

大 会 役 員

+ 防衛大学校 或 保 会 長 学校長 田 永 力 松 副会長 防衛大学校 幹 事 畑 司 長 顧 問 海技大学校 津 \coprod 考 則 海上保安大学校 男 鹿児島大学 俣 忠 狩 神奈川歯科大学 佐 藤 金 治 神戸商船大学 奥 村 宗 行 本 市 雄 水產大学校 橋 電気通信大学 松 出 籟 之 東海大学 佐 藤 治 夫 保 司 東京商船大学 中 嶋 \equiv 郎 柳 東京水産大学 Ш 恵 司 長 崎 大 学 柴 \mathbb{H} 本 大 学 利 晴 薬師神 日 三重県立大学 秀 関 夫 防衛大学校 山 壮一郎

> 大 会 委 員 大会委員長 遠 藤 峻 生 青 央 委 員 田 弘 審 判 委 員 大 寺 尉

過 去 の 成 績

口	年月日	場所	参加校 チーム	優 勝	2 位	3 位
1	32.6.23	東京	8	東京水産大学	東京商船大学	神戸商船大学
2	33.5.25	神戸	10	東京水産大学	水產大学校	東京商船大学
3	34.6.7	呉	11	水產大学校	海上保安大学校	東京水産大学
4	35.6.16	横須賀	10	神戸商船大学	水產大学校	海上保安大学校
5	36.5.28	神戸	11	東京水産大学	水產大学校	三重県立大学
6	37.5.27	館山	10	東京商船大学	防衛大学校	水産大学校
7	38.5.19	呉	11	東京水産大学	海上保安大学校	神戸商船大学
8	39.5.10	館山	11	神戸商船大学	海上保安大学校	東京商船大学
9	40.5.16	神戸	11	神戸商船大学	防衛大学校	水產大学校
10	41.5.15	横須賀	11	海上保安大学校	防衛大学校	三重県立大学
11	42.5.14	呉	11	防衛大学校	海上保安大学校	三重県立大学
12	43.5.19	館山	11	防衛大学校	神戸商船大学	海上保安大学校
13	44.5.23	呉	9	防衛大学校	東京商船大学	海上保安大学校
14	45.5.17	館山	12	防衛大学校	長 崎 大 学	海上保安大学校
15	46.5.16	神 戸	12	防衛大学校	神戸商船大学	鹿児島大学
16	47.5.21	横須賀	13	防衛大学校	海上保安大学校	神戸商船大学
17	48.5.20	呉	12	海上保安大学校	東京水産大学	東京商船大学
18	49.5.11	館山	13	長 崎 大 学	海上保安大学校	水產大学校
19	50.5.18	館山	12	神戸商船大学	防衛大学校	海上保安大学校
20	51.5.16	神戸	13	神戸商船大学	長 崎 大 学	東京水産大学
21	52.5.29	横須賀	14	海上保安大学校	神戸商船大学	防衛大学校
22	53.5.21	呉	13	海上保安大学校	水產大学校	神戸商船大学
23	54.5.20	江田島	14	長 崎 大 学	神戸商船大学	防衛大学校
24	55.5.18	神 戸	13	東京水産大学	鹿児島大学	水產大学校

行 事 日 程

1. 主将会議

(1) 日 時 昭和56年5月30日(土) 14:00~16:00

(2) 場 所 防衛大学校 学生会館大ホール

(3) 参加者 参加校 主将及びマネージャー

大会委員

(4) 議 題 競技大会実施要領の事前説明

組合せ、コース及び使用艇の抽選

その他調整事項

2. 競技大会

(1) 日 時 昭和56年5月31日(日) 08:45~15:45

(2) 場 所 横須賀市馬堀沖

3. 連盟会議

(1) 日 時 昭和56年5月31日(日) 16:00~18:00

(2) 場 所 防衛大学校 学生会館大ホール

(3) 参加者 加盟校 顧問、主将及びマネージャー

大会委員

(4) 議 題 次期当番校の決定

本大会の反省

その他 懸案事項

東京水産大学

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧 問 宮 崎 芳 夫

			B	į	1	ጀ	科・学	年	身:	長 体重	i 出	身	校	出	身校
艇指	揮		仁	科	博	之	資源増殖	4	170	63	· 桃	山鱼	学 院	大	阪
艇	長		田	中	好	_	食品工	4	170) 60	五	日	市	広	島
	1		橋	津		寛	漁業生産	4	174	64	松	江	南	島	根
_	2		藤	本		滋	海洋環境	4	169	57	豊		島	東	京
	3		森	岡	泰	Ξ_	資源増殖	3	182	2 72	高	知言	学 芸	高	知
	4		仙	田		薫	水産養殖	3	176	5 72	六		甲	兵	庫
	5	0	首	藤		望	漁業生産	4	171	. 66	Л	西絲	录台	兵	庫
	6		笠	原		裕	海洋環境	4	178	68	山	形	南	—— <u>—</u> 山	形
	7		舘	野		嘉	漁業生産	4	181	. 80	桐	蔭 🗄	学 園	東	京
;	8_		石	Ш	昭	男		4	176	68	大		嶺	山	
	9		近	野	隆	志	"	4	167	7 70	明		法	東	京
1	10		佐々	木		敦	漁業生産	3	174	65	仙	台第	第 2	宮	城
1	11		佐	藤	琢	=	"	3	165	62	光		陵	神	奈川
1	12		稲	田	佳	行	,	4	165	63	旭		野	愛	知
*	甫		青	山		研	,	4	170	62	新		宿	東	京
*	甫		矢	野	敏	彦	資源増殖	3	169	62	伊		丹	兵	庫
<u></u>	甫		浜	口	浩	道	海洋環境	3	170	60	宇	治し	υШ	Ξ	重
*	甫		村	上	智	紀	食品生産	3	171	66	松		蔭	愛	知
		0	和	田	康	成	海洋環境	4			Z		訓	京	都

鹿 児 島 大 学

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧 問 松 野 保 久

			氏	4	3	科・学	年	身 長	体重	出	身村	交 出	身県
艇指	揮	山	下	昌	彦	水 産	2	170	50	西	宮 1	上 兵	庫
艇	長	安	藤	栄	_	漁業生産	3	165	69	別府	鶴見ケ」	丘 大	分:
	1	甲	斐	-	憲	漁業生産	3	170	62	日	ŢÉ	可 宮	崎
	2	伊	藤	雅	俊	水 産	2	178	73	安月	旁 水 彦	至 于	葉
	3	大	倉	志	郎	漁業生産	3	170	62	佐士	世保己	5 長	崎
	4	花	房	武	志	資源化学	3	173	64	広县	島観音	扩 広	島
	5	貝	沼	正	人	資源増殖	3	177	70	城	オ	上 東	京
	6	松	下	光	夫	水 産	2	173	73	熊	本水质	至 熊	本
	7	丸	山	高	弘	"	2	176	69	佐亻	白鶴坂	大	分
	8	◎ 黒	田	正	和	資源増殖	3	176	72	焼き	聿 水 盾	静	岡
	9	宗	像	啓		漁業生産	3	186	78	清	水 勇	静	
	10	堀	田		聡	水 産	2	178	68	甲	ß	遠 鹿	児島
	11	角	田	泰	男	資源化学	3	170	62	塔	Ē	京京	都
	12	白	石	克	己	漁業生産	3	170	62	松	山岸	可愛	媛
:	補	黒	萩	真	悟	水産	2	175	68	大		1. 鹿	児島
:	補	砂	田	博	彦	"	2	170	60	泉	鳥耳	大	阪
:	補	竹	本	正	文	"	2	175	72	高	釒	ョ 宮	崎
	捕	〇 野	Ш	顕	秀	"	2	167	57	小	野日	Н Д	口
	補	吉	永	圭	輔	"	2	175	83	戸	灯	祖 福	岡
;	補	後	藤	謙	次	"	2	176	68	清	屆	大	阪

水産大学校

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧問橋本市雄

		氏	â	\$	科	• 学	年	身 長	体重	出	身	本	出身	引県
艇指揮	戸	波		篤	増	殖	3	172	57	天		理	奈	良
艇 長	上	野		修	機	関	3	163	62	錦	江	湾	鹿児	己島
1	松	岡		篤	製	造	3	173	65	火		里	福	岡
2	斎	藤	龍	己	増	殖	3	170	65	松	戸	東	千	葉
3	横	Щ	雅	治	製	造	3	177	65	福	岡西	陵	福	岡
4	松	岡	孝	夫	漁	業	3	173	70	富	田	林	大	阪
5]]]	根	克	秀	機	関	3	177	72	東	福	岡	福	岡
6	上	妻	洋	幸	漁	業	2	168	65	大	島	南	東	京
7	当	房	博	文_	機	関	3	179	76	河		南	大	阪
8	Щ		泰	司		,	3	175	69	别	存鶴見る	丘	大	分
9	◎下	川	伸_	也	漁	業	3	173	65	九	州学	院	熊	本
10	東	野	鉄	朗	製	造	3	178	80	長		野	大	阪
11	〇森			修	漁	業	3	172	64	鎮	西 学	院	長	崎
12	吉	原	明	義	製	造	3	165	55	池		島	 大	阪
補	小	Ш	知	之	漁	業	2	178	77	枝		幸	 北海	承道
補	春	日	節	明	製	造	2	178	77	赤		穂	長	野
補	内	田	和	久	漁	業	2	177	74	清		瀬	東	京

海 技 大 学 校

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧 問 長 畑 司

	E	モ	1	呂	科・学	年	身 長	体重	出	身	交	出身	!県
艇指揮	藤	本_	宣	明	機関	1	168	77	口	之	<u></u>	長	崎
艇 長	梶	谷	義	範	機関	1	166	64	浜	田水	差	島	根
1	◎沖	田		忍	航海	1	167	67	門		ī] :	福	岡
2	大	Щ	信	義	機 関	1	173	73	村	_	Ŀ	新	潟
3	中	江	_	郎	"	1	174	58	波		方	大	阪
4	七	條	幸	平	"	1	166	54	口	之	丰	長	崎
5	楠	田			"	1	170	63	清	7	k	静	岡
6	雀鳥ノ	小屋	好	美	航海	1	168	58	門	ī	<u> </u>	宮	崎
7	斉	藤	逸	夫	"	1	168	56	館	1	Ц	東	京
8	西	橋	直_	義		1	168	64	粟		3	埼	玉
9	松	本	秀	昭	,	1	169	68	門	1	j	熊	本
10	横	山	春_	充	,	1	160	58	沖	र्त्र	甩 ,	鹿児	島
11	橋	本	晴_	行	機関	2	169	60	鳥	羽商用	Ľ.	Ξ	重
12	江	Ш	茂	敏	航海	2	170	60	葛	飾野。	与	東	京
補	〇塚	本			,	2	172	71	日	之	丰	長	崎
補	畑	中	英	文	機関	1	173	68	海		ا	Ξ	重
補	鈴	木	清	美	航 海	2	178	69	小	名浜水	Ě :	茨	城

海上保安大学校

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧 問 東 正美

		氏		名	科	・学	年	身 县	を	出	身	校	丑	身県	Ļ
艇指揮	衤	申 原	[昌	彦	航	海	4	178	71	Ξ	原工	業	戊	. 島	5
艇 長	J	II L	直	実		"	4	168	63	Ξ		池	福	1 岡]
1	1.	下 山	芳	幸	機	関	4	167	70	野	沢	北	長	野	۴
2	才	畐 夷	弘	一芳	機	関	4	168	64	尼	崎	東	戶	庫	Ĺ
3	禾	火 好	:	晋		"	2	165	65	日		田	大	: 分	ř
4	Έ	1 里	<u> </u>	敏	航	海	4	173	68	聖		光	山	ı 🗆	1
5	\circ	丘反田	和	久		"	3	168	63	板		橋	東	京	Ĺ
6	ř	畐 谷	幸	資		"	4	173	65	皆		実	戊	. 島	5
7	O 3	南 池	:宗	幸	通	信	4	174	70	仙	台第	5 =	宫	城	ì
8	1	屯 井	:	浩	航	海	3	175	65	千	葉	東	千	- 葉	Ē
9	7	吉 材	邦	芳		"	2	175	70	雄	城	台	大	: 分	ř
10	=	三矢	: 哲	司		"	2	185	73	Įιχ	谷	北	爱	知	1
11	Į,	ム 潮	(洋	介	機	関	4	174	67	小	野	田	耳	ı 🗆	1
12	信	尹 藤	裕	康		"	2	178	71	平	塚汩	南	神	奈川	I
補	Ī	与 竹	孝	_ 仁	機	関	4	172	75	戸		畑	指	1 岡]
補	t	口 納	惠	=	通	信	4	168	66	宮	崎	西	宫	ଜ	f

神奈川歯科大学

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧問横田幸訓

		B	E	â	<u> </u>	科・学年	身 長	体重	出 身 校	出身県
艇指揮	0	岡	本		豪	5	175	62	修道	広 島
艇 長		Ш	田	弘	倫	5	170	65	延 岡 西	宮崎
1		近	藤	勝	則	3	170	64	佐 野	栃木
2		Ш	浦	茂	雄	4	176	81	長野吉田	長 野
3		小	Л	祐	面	2	173	64	広	広 島
4		宮	内	秀	和	2	178	75	沼 津 東	静岡
5		兼	松	恭	規	4	168	55	帯広	北海道
6		Ш	田		格	4	173	63	芝浦工大付属	東京
7	0	小山	1田	公	生	4	170	60	大 田 原	栃 木
8		田	沢	正	美	4	172	62	岐 山	岐 阜
9		岩	崎	良	彦	3	181	78	甲 南	鹿児島
10		水	Ш	秀-	一郎	2	168	58	桐 朋	東京
11		小笠	2原	宰	記	4	170	65	盛岡三高	岩 手
12		橋	本	和	喜	3	168	62	日大日吉	神奈川

神戸商船大学

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧問奥村宗行

		E	£		名	彩	∤・学:	年	身 長	体重	出	身校	出	身県
艇指揮	0	早	川	有	彦	航	海	4	168	60	恵	那北	岐	阜
艇 長		坂	本	敏	章		"	4	171	77	池		大	阪
1		藤	井	総	_	機	関	4	168	58	上	宮	大	阪
2		大	西	健	公		"	4	163	70	清	風	大	阪
3		寒	Л	琢	実	原子	動力	2	180	65	南	部	和	歌山
4		小	林	重	成	航	海	3	170	63	玉	野	岡	山
5		丸	山	重	信	機	関	4	174	63	春	日丘	大	阪
6		谷	Л	勝	弘	航	海	3	179	74	郡	山	奈	良
7		堀	П	和	彦	機	関	3	182	82	摂	津	大	阪
8		猪	飼	尚	善	原子	動力	3	172	78	明	石 南	兵	庫
9		牟日	3神已	5弘村		航	海	2	177	76	鹿児	島中央	鹿	児島
10		浜	崎	大	輔	航	海	2	177	67	築.	上中部	福	岡
11		横	尾	靖	司		"	4	178	68	甲片	易学園	兵	庫
12		久	棄	誠	司		"	3	175	65	明	石 南	兵	庫
	$\overline{}$	ь.	/ 🗆		eda	Lds	8113	4						

○久保 寛 機 関4

電気通信大学

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧問松岡籟之

		E	E	名	3	科・学	年	身 長	体重	出 身 校	出身	引导
艇指揮	0	坂	本		光	電波通信	3	168	52	中 津 南	大	分
艇 長	0	小	森	_	秀	"	3	169	62	亀 岡	京	都
1		中	村		基	"	2	173	56	八戸水産	青	森
2		伊	藤	幸	晴	通 信	2	174	60	小 山 台	東	京
3		中	村	明	弘	電波通信	4	171	51	大 島 南	東	京
4		高	師	章	爾	"	4	169	66	大 多 喜	千	葉
5		菅	野	雅	夫	"	4	170	75	東工大付属	東	京
6		嶋		英	信	.通 信	4	170	<i>7</i> 5	大 島 南	東	京
7		加	藤	信	巳	電波連信	2	168	57	焼 津 水 産	静	岡
8		大	福		仁	通 信	2	171	68	日 野	東	京
9		蔵	重	栄	治	電波通信	4	172	70	佐 波	山	口
10	-	Ξ	浦	浩	司	電波通信	2	171	68	焼 津 水 産	静	[超]
11		平	石	宏	海	電 子	2	170	62	九州学院大付属	鹿児	己島
12		佐	藤	幸	司	電波通信	2	178	67	気仙沼水産	宫	城

東 海 大 学

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧 問 阿 部 眞 治

		B	E	1	3	科	• 学:	年	身 長	体重	出	身	校	出身	}県
艇指揮		小	Ш	正	明	船	舶	4	178	70	. 専作	多大杉	河	東	京
艇 長		佐	藤	朋	通	海	上	4	168	65	諫		早	長	崎
1	0	和	田		強	航	海	4	175	73	松		山	 埼	玉
2		森		浄	茂		,	4	173	60	福岡	大付属	大濠	 千	葉
3		谷	崎	良	宏		,	4	174	63	豊		浦	山	口
4		前	田	倫	明	水	産	4	175	62	長	野	北_	 大	阪
5		住	友	威	史	船	舶	4	165	58	小	松	島	 徳	島
6		浅	Ш	忠	臣	航	海	3	171	60	安	田学	園	 千	葉
7		江	崎	貞		航	海	3	168	57	Ξ		池	 福	岡
8		石	坂	慎			,	3	163	55	東海	每大作	属	東	京
9		平	野	直	樹	海	上	3	167	68	五		条	 愛	知
10		山	田	嘉	幸	航	海	3	171	81		萬高輔	台	 東	京
11		酒	井	達	隆	海	上	3	169	61	習	志	思	 千	_葉
12		門	司	憲	和	水	産	3	176	68	九	州	工	 福	岡
補		井	Ŀ	洋			,	3	175	67	厚		木	 神奇	门门系
	0	後	藤	佳仁	子グ	科	学		164	55	山	形	北	Ш	形

東京商船大学

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧 問 内海 博

		E	E	4	Z	科	学:	年	身 長	体重	出	身	校	出	身県
艇指揮	0	山	神	正	文	機	関	4	170	66	鹿	児島水	産	鹿	児島
艇 長		松	崎	和	昭		,	3	180	72	小		浜	長	崎
1		小	堤	健	_	運	送	3	164	60	保		谷	東	京
2		浅	原	良	之	機	関	3	175	68	東	村	山	東	京
3		松	永	伸	宏		,	2	172	74	佐	世保	西		崎
4		中	野	弘	隆		,	3	177	70	藤	沢	西	神	奈川
5	0	近	森	茂	雄	航	海	4	169	67	高	知 学	芸	高	知
6		太	田	普	晶	制	御	3	172	74	青	森	東	青	森
7		酒	井	真	_	航	海	4	169	74	帯	広 柏	葉	北	海道
8		森	猪	佐	雄	機	関	4	178	85	新		城	神	奈川
9		安	藤	文	男	航	海	2	175	66	小	石	Ш	東	京
10		森		和	仁	,	,	2	172	75	厚		木	神	奈川
11		福	田	īE.	孝	機	関	4	170	73	多	治 見	北	岐	阜
12		石	井		実	航	海	4	165	68	八	丈	島	東	京
補		北	澤	博	己		,	2	172	63	明		石	兵	庫
補		本	田	善	明		,	2	172	63	安		房	于	葉
補		松	井	康	祐		,	2	164	65		西		東	京
補		中	野	英	典		,	2	172	65	防		府	<u>山</u>	口
補		Ш	島	正	浩	,	>	2	171	64	市	川学	園	千	葉

長 崎 大 学

(注)◎印 主将 ○印 マネージャー

顧問柴田恵司

			氏	名		科・学	年	身 長	体重	出	身を	と 出	身県
艇指	挿	Ξ	春	敏	夫	海洋開発	3	177	68	北	多厚	東	京
艇	長	小	湊	浩	司	"	4	171	65	鹿児	島水産	鹿	児島
	1	出	口	栄	_	食糧科学	4	164	56	五	Į.	長	崎
	2	谷	口	順	治	海洋生産	3	168	68	西南	j 学 隊	福	[韶]
	3	告	畑	昭	生	漁業科学	2	175	69	人	겉	新	本
	4	日	高	幸	生	海洋生産	2	176	75	佐 世	1: 保 7	· 長	山奇
	5	吉	富	猛	志	食糧科学	2	176	75	長	崎 西	. 長	山奇
	6	〇 井	上		浩	"	3	171	70	池	H	大	阪
	7	◎竹	森	弘	征	海洋生産	4	172	67	丸	4	. 香	Щ
	8	藤	松	啓	嗣	"	4	177	75	長 崎	水质	長	岶奇
	9	中	西	勝	則	"	4	172	70	春	日台	1 大	阪
	10	筒	井	史	隆	海洋開発	4	171	68	白	7	i 佐	賀
	11	富	永	公	男	食糧科学	3	163	60	天	茸	1 熊	本
	12	黒	田	慎	_	海洋生産	2	169	57	佐 世	保置	i 長	山奇
	補	岡	部	久	輝	漁業科学	2	164	54	笠	[]] 岡	Ш
	補	矢	田		修	食糧科学	2	177	69	長	崎 西	長	岶奇

日 本 大 学

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧問宮内通行

			В	÷	1	3	科	・当	年	身	長	体重	出	身	校	出身	!県
艇指	揮	0	逸	見	明	久	水	盾	€ 4	17	73	70	福	岡県立:	水産	福	窗
艇	長	0	井	上	明	則	農	J	_ 4	17	75	72	岡	山日	大	[韶]	Щ
	1		板	倉	明	彦	拓	杭	直 4	17	74	75	日	大桜ケ	丘	東	京
	2		森	本	浩	紀	農		2	2 16	68	58	松	江 日	大	鳥	取
	3		小	柳	洋	司	政	糸	<u> 3</u>	3 17	70	80	日	大 明	誠	東	京
	4		水	島	佐る	≹志	農	J	2	2 17	71	69	Ŧi.	領ケ	台	神奈	E [] [
	5		荒	木	勝	博	食	糸	£ 2	2 17	75	72	Щ	岶奇	北	"	
	6		小	林	正	樹	水	盾	€ 4	17	75	68	佐	野 学	袁	群	馬
	7		真	野	克	良	食	糸	£ 2	16	65	58	目		黒	神奈	EJI
	8		岩	崎	祐	司	農	J	. 4	17	73	71	小	倉	南	福	[出]
	9		Ш	内	剛	宏	水	盾	£ 4	17	70	66	海		城	埼	玉
	10		住	[韶]	慶	_	食	彩	£ 2	2 17	71	60	日	大 藤	沢	神奈	EJI
	11		神	谷		茂	農	J	. 4	. 17	70	69	長	久	手	爱	知
	12		遠	藤	孝	司	農	J	. 4	. 16	53	57	日	大 三	島	静	[出]
	補		中	村	雅	之	水	產	2	17	78	67	小	Ш	台	東	京
	補		佐	藤	倫	彰	水	產	3	3 17	70	60	城		北	東	京
	補		京	徳	敏	夫	水	產	2	18	33	70	横	須	賀	神奈	EJI

三 重 大 学

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧 問 小 林 裕

			F	E	名		科	・学	在	身	長	体重	出	身	校	出身	≱ 厚
艇指	锤			岡	П	衛	増殖っ		-	16		65	`池	-,	田田	大	阪
艇	長	0	近	藤	祐	樹	食	糧	3	17		60	瑞		_ <u></u> 陵	 愛	知
	1		玉	田	裕	通	海	洋	4	17		73	尼	崎	北	兵	庫
	2		根	谷	知	寿	増	殖	4	17	'8	73	奈		良	奈	良
	3		荻	山	敦	司	教	育	4	16	3	58	岩		村	岐	阜
	4		楠	本	喜	信	農		4	16	6	65	今		宮	大	阪
	5		Ξ	觜		徹	海	洋	4	16	57	60	長		尾	大	阪
	6		高	木	清	春	電	気	4	17	2	60	幸		田	 愛	知
	7		上	田	和	則	海	洋	3	16	9	58	郡		Ш	奈	良
	8		伴		秀	文	海	洋	4	17	7	65	蒲	郡	東	 愛	知
	9		藤	根	正	典	教	育	2	17	0	70	古	知	野	Ξ	重
	10		島	田	和	也	水	産	2	17	'1	60			宮	 愛	知
	11		清	水	靖	宏	機	械	2	17	4	60	岡		崎	愛	知
	12	0	石	井		潤	水	産	2	16	8	55	春	日	丘	大	阪

防衛大学校

(注) ◎印 主将 ○印 マネージャー

顧 問 山口 壮一郎

		氏	2	名	7	科・学:	年	身 長	体重	出	身	校	出	身県
艇指揮	松	田	明	雄	国際	祭関係論	4	171	65	大	垣	北	岐	阜
艇 長	米	: 倉	幸	増	応月	用化学	4	173	65	甲		南	鹿	児島
1	杉	5 村	裕	之	国際	祭関係論	2	170	64	舞		子	兵	庫
2	石	原	敬	浩	機	械	4	170	60	高		津	大	阪
3	石	i 🖽		昇	電	気	3	172	75	安		房	<u>于</u>	葉_
4	庐	1 井	鹿	義		"	3	170	65	今	治	北	愛	媛
5	置	J		浩	航	空	3	178	69	東	豊	中	大	阪
6	◎芴	、 松	雅	文	国際	祭関係論	4	177	72	加	古川	東	兵	庫
7	Ħ	: 惠		治	電	気	4	171	69	日		南	宫	崎
8	漢	普 部	廣	武		"	2	177	70	日元	大付属	三島	静	岡
9	洲	<u>1</u> III	秀	人	機	械	2	179	73	東		築	福	岡
10	中	藤	琢	雄	電	気	4	176	71	岡	山朝	日	岡	Ш
11	Ц	」本	克	也	応	用化学	4	164	62	松		浦	長	崎
12	中	村	公	_	国際	於関係論	4	166	67	明		星	大	阪
補	Ц	」野	順	良	管	理学	2	170	67	猶	興	館	長	崎
補	釺	木		亨	電	気	3	179	72	逗		子	神	奈川_
"	爿	: 上	喜	文	機	械	2	160	58	麗	澤瑞	浪	福	岡
	〇 真	(木	信	政	航	空	4	178	74	今	治	西	愛	媛

レースの手引

本大会に使用される艇は長さ9m12人漕ぎのカッターである。求命艇として使用されるものであるが 一般のそれは艏艉同型であるのに対し、艉を切落して外観は普通の舟艇と変わりない。外板鎧張りの木 製で、オール12本(各々長さ約4.3m、握りの直径76cm、重さ10乃至15kgである)マスト、セール等の艤 装品を備え帆走も可能である。漕手は Crew と呼ばれ、艇尾より艇首に向って艏右側の者が1番、同じ く左側の者が2番、以下交互に3・4~11・12番と続き、1、2番を Bowmen、11、12番を Strokemen と称している。Strokemenは橈漕のピッチを加減する任務を持つ。艇尾で舵を握るのが艇長で指揮号令 をかけ指揮するのが艇指揮である。艇指揮は艇のすべての指揮を行い船長に相当する。

レース距離は折返し2000mの直線コースで行なう。各艇の艇首が一直線に並んだ時、号砲の信号を以 ってスタートし、スタートラインより1000mの所に設置された各コース毎の回頭旗を、艇をこれに接触 させずに左回り(反時計回り)に回頭して帰ってくる。即ちスタートラインがそのままゴールラインで ゴールは艇首がゴールラインに達した時とする。予選は各グループ4又は5チームで実施する。

各グループの優勝チーム及び敗者復活戦で1位及び2位となった計5チームによって最後に優勝戦が 行なわれる。レースはいづれも時間的ずれによる海況の変化等の影響のためにタイムレースでなく着順 位である。ピーチ(1分間に漕ぐ回数)は大体30前後であるが各チームとも漕法の研究を重ねているの で必ずしも一定ではなくそれぞれ特色のある漕法によるピッチを持っている。レース所要時間は10分余 であるが、しかし救命艇という性質上、いかなる荒海でもレースは行なわれ、そのような場合には30分 にも及ぶことがある。カッターレースは10分余の間、一瞬といえども息を抜くことを許されず、しかも クルー全員の呼吸が完全に一致しなければならない。レースの見所は、ピッチをいくらに定めるか、ス タートダッシュ、同頭、ラストスパートの巧拙、風浪、海潮流の対策、利用の巧拙等たゆまぬ練習、シ ーマンシップを完全に身につけた者が初めて克服できる実技を兼ねた、最も豪快な海のスポーツである。

審 半[規則

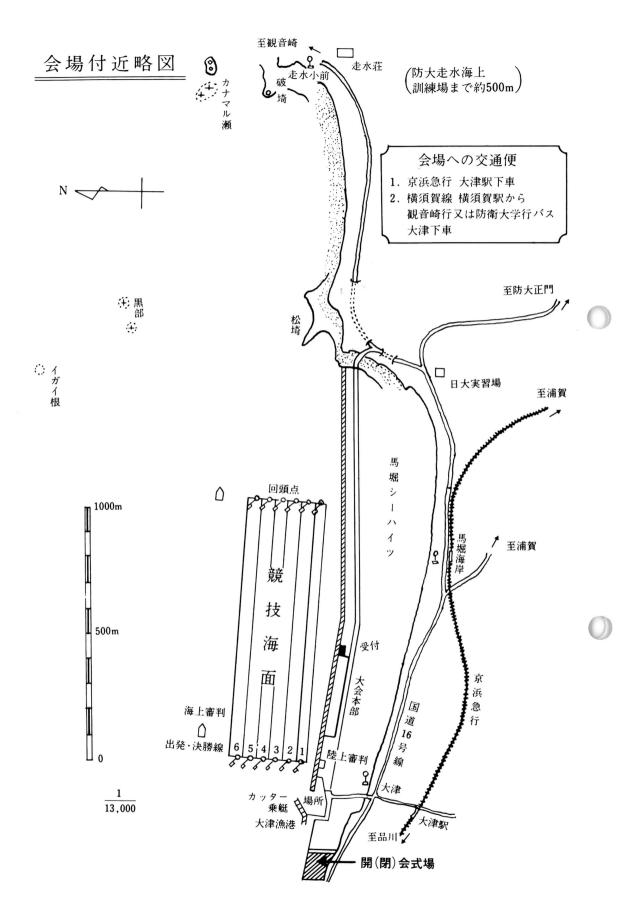
- 1 使用艇、オール及びコースはレースの都度抽選 により決定する。
- 2 スタート
- (1) 各艇は指定の時効、コース順に従い、スター トラインに整列する。
- (2) 5分前をマイクにより通達スタートブイにつ く。ブイにつき用意が完了したら艇長は陸上の 審判員に手を挙げて合図する。
- (3) スタート用意: 号笛短声連続、手旗2原画、 号笛長一声手旗頭上より一回転する。
- (4) スタート:頭上の手旗を垂直に振下すと同時 に号砲を打つ。
- 3 審判長、審判員がスタートを不完全と認めたと きは直ちにレースを中止せしめ、スタートライン に呼び返す。

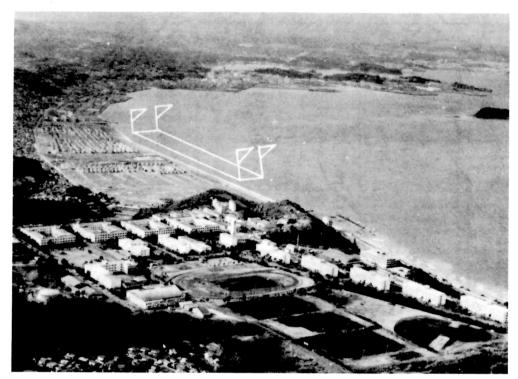
諸信号、審判艇コース横断。

- スタートにおける号令前の飛び出し及び艇の事 12 オールは予備2本を積み自由に使用してよい。 故によるスタートの遅速等は2回で失格である。
- 5 回頭は左回頭とする。回頭は指定の回頭旗を回 14 オールは流したままゴールインしてよい。

頭するものとし、他の回頭旗を回頭した場合及 び回頭旗に艇またはオールの一部でも接触した 場合は失格である。

- 6 ゴール:艇首が規定のゴールラインに入った 順序をもって順位とし順序は審判員が判定する。 7 同着の場合は追込艇の勝とする。
- ゴールイン時のスタートブイタッチは失格と しない。
- 9 各艇は自己のコースを航行しもしこれを誤っ て他の艇に接触その他不正行為があったと審判 員の認めたときには失格とする。
- 10 レース中のコースにおける障害、自艇の故障 等は他艇の不正な接触を除く他各艇自らこれを 忍ぶべきものとする。しかし審判長の判断によ りこの限りでないときもある。
- 11 レースに関する異議申立等はすみやかに艇指 揮がこれを行い、審判長が栽決する。
- 13 補欠は2名以内自由に交替できる。





防衛大学校から競技海面をのぞむ

防衛大学校は、陸・海・空・各自衛隊の幹部自衛官となるべき者を教育訓練する学校で、防衛庁の附属機関として昭和27年8月に設置され、昭和28年4月から学生を一般から採用しています。

なお、昭和37年4月には理工学研究科(一般大学の大学院修士課程相当)が 設置され、学生は防衛庁の職員から選抜により入校させています。

MEMO

天候	くもり.	風向	NE	風速	2~3	波浪	slight
----	------	----	----	----	-----	----	--------

		<u> </u>								7	
時 刻	種目	コース	校	名	艇	着順	タ	1	4		
0845	F			会							
0915	予選第1レース	1	東	木 (3)	12.	/	11	02	18"		
		2	70	校(多)	21	5	12	30	' /		
	i	3	木	產 (2)	ZZ.	2_	111	16	"/		
		4	70	保 5	31	4	11'	35	"6		
		5	鹿	见(1)	<i>3</i> 2.	3	11)	17	<u>"6</u>		
1000	予選第2レース	1	東	船 (3)	31	2	11'	26	<i>"</i> 2		
		2	P	大(1)	32.	3_	11'	32	"8	<u> </u>	
		3	神	船(5)	12.	1	//'	23	" g	0	
		4	5	皇(2)	j β	5	12	34	K"3_		
		5	神	东岛.从	20	1 4	12'	32	1"/		
1045	予選第3レース	1	東治	计学任	122	3	12	<u>′ 3</u>	3"3		
		2	長山	新大学(e)	12	2	11	14	8"3		
		3	A	逾(1)	21	4	12'	<u> </u>	3'6		
		4	M	大(3)	<u>3/. </u>	/	11.	1	9'2.		
		显	食	・ 休	,	憩				4	
1230	敗者復活レース	1	H7	主大学		2	11	1/4	<u>" & _</u>		
		2	東方	京南船		4	11 1	<i>3t</i>	("X	7/1	
		3	k			/	11'	/	L"D.]	
		4	長	de To		5	11	4	<i>२''</i> 3	- Jan	30
14		5	16	児島		3	//	' <u>)</u>	3"6	MI	
1315	順位決定レース	1	神东	川凿料		4	12	<u> 13</u>	l"2	/2位	
		2	雹	通大		6_	12	1 L	<u>9"2</u>	146	
		3	=	重大		3	/2	, 3	1"0	11位	
		4	29	上保安		/	11	13	9"6_	9位	
		5	猫	收人		5	/2		6'2	/ 7位	
		6	東	猫太		2	12	تى ر	, ,	心位	
1410	決勝レース	1	神	产的船		3	//		6 7	分位	
		2	E	17K		2	//	1/	6"5	2位	•
		3	東	水大_		/	11	Ó	770	位	
		4	*	一卷大		5	11	, 2	0"3	5位	•
		5	Pho	衛大		义	//	<u>' </u>	<u>7"/</u>	4位	
1515		閉		<u></u> 会		大		-]	



編集 / 発行 防衛大学校 制作 (株) 六 甲 出 版 03(499)3128

版本